

ゆとりある教育を行うために

二学期制の説明会

三好町教育委員会では平成17年度から、町内全小中学校で二学期制導入を予定しています。その説明会が小学校区ごとに全7回開催されました。第1回目は9月21日、緑丘小学校で行われ、保護者など110人が参加。二学期制導入の効果などを真剣な表情で聴いていました。なお教育委員会では、二学期制実施案について10月29日(金)までパブリックコメント制度による意見募集をしています。詳しくは学校教育課(☎32)80026)へ



「ささえ愛」助け合い

総合福祉フェスタ

保健・医療・福祉・生きがいを一体とした総合福祉を推進しようとして9月25日、総合福祉フェスタがサンアートで開催されました。車いすや点字の体験、健康づくりの紹介、町民参加によるふれあいコンサートなど、さまざまなイベントが行われたこの催し。車いすに乗る体験をした小学生は「車いすを一人で動かすことがこんなに重くとは思いません」と話していました。



伝統を受け継ぎ技を磨く

郷土芸能伝承活動発表会

郷土に伝わる伝統芸能を傳承しようとして、町内各地で日ごろから練習に励んでいる子どもたち。その活動の成果を発表する郷土芸能伝承活動発表会が9月11日、サンアートで行われました。およそ500人の出演者がお祭りで演じられる棒の手、おはやし、みこ舞、三好太鼓などを披露。おはやしを演奏した三好中学校2年の中原君康君は「大勢の人の前で緊張したけど、たくさん練習したのでうまく演奏できました」と満足そうでした。



自分にできる国際交流を

MIA国際交流フェスタ2004

国際的な視野を広げてもらうと9月19日、サンアートでMIA国際交流フェスタ2004が開催されました。会場では、さまざまな国際交流団体が活動を紹介します。訪れた人たちは、ベトナムやペリースなどの世界の料理を味わったり、フラメンコや韓国音楽などを鑑賞したりして、楽しみました。天王小学校5年の安江慶恭君は「二度にいろいろな国の料理が食べられて良かったです」と初めて食べた世界各国の料理を堪能していました。



秋の美しい月を眺めながら

月見茶会

中秋の名月を控えた9月25日、月見茶会がサンアートふるさと会館で行われました。これは秋の美しい月を眺めながら、お茶を楽しんでもらおうと毎年開催されている催し。会場を訪れたおよそ130人は、筑紫丸和会の箏曲やみよし音楽座の月や星にちなんだ曲の演奏、声楽アンサンブルによる童謡などを聴きながら茶会を楽しみました。雲の間からのぞく美しい月と、時折聞こえてくる虫の音が雰囲気を盛り上げていました。



母親になるための準備を

母親学級「子育てコース」

妊娠16週を過ぎた妊婦を対象に妊娠・出産、育児に関する正しい知識を深めてもらうと9月24日、母親学級「子育てコース」が保健センターで開かれました。今回は、初めての出産を控えている妊婦11人が参加。保健師から新生児の育児の方法や、産後の生活と家族計画についての講話を聞いた後、人形を使っておむつ交換の方法を体験。また先輩初産婦から出産、育児に関するアドバイスを聞いて、互いに交流を深めました。

